

## 5. 村の年中行事

昭和村には、新しいものや古いさまざまな年中行事があります。代表的なものを四季にわけて紹介しましょう。

### 正月の行事

#### ◇元旦と初詣

元旦の宮参りは、どの地域でも行われています。下中津川地区では、夜明けごろ家中で家紋入りのちょうちんを先頭に鎮守様（熊野神社）、稲荷神社にお参りします。

#### ◇山入り（2日）

この行事の起こりは、この地方が、山仕事が生計のすべてであったので、仕事始めの大切な行事でした。

#### ◇だんごさし（12日）

家中で団子をさして、家内安全を願います。

#### ◇歳の神（12～15日）

歳の神の火で餅を焼いて食べると、腹痛や頭痛にならずに過ごせるといわれているお正月の大切な行事です。学問や針仕事の上達を願って子供たちが色紙で飾りを作り、それをいっしょに燃やすという昔からの風習が今でも残っています。

